

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	610 交通安全啓発事業									
予算科目	01-030111-11 交通安全指導推進に要する経費					担当部課	建設部防犯交通安全課			
市長公約						係名	防犯交通安全係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市交通安全計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	交通安全対策基本法、道路交通法、県民交通災害共済条例					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市内に在住・在勤・在学する者									
目的	地域の実情や要望等に応じた交通安全教室、交通安全のキャンペーンやイベント等を開催し、交通安全の啓発活動を行い、市民の交通安全意識の高揚及び交通事故防止の推進を図る。									
概要 (取組内容)	・市内の幼児、小中学生、高齢者等を対象として、年齢層に即した交通安全教室を開催する。 ・春、夏、秋、年末の交通安全キャンペーンを開催する。 ・県民交通災害加入事務及び見舞金支給事務を行う。 ・高齢者運転免許自主返納支援事業の促進を図る。 ・各交通安全団体と連携を図り、有効かつ効果的な交通安全啓発活動を推進する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	15,821	15,764	14,262	14,319	14,319	
	決算額	(千円)	15,254	13,143	12,925	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	15,254	13,143	12,925	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,834	6,957	7,053	7,053	7,053	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	60.00	60.00	60.00	60.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	交通安全教室受講者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0
	実績	24,814.0	5,469.0	11,739.0	21,190.0	23,713.0	0.0
	指標の概要	自転車シュミレーター教室、各種イベントを含む。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		交通安全キャンペーンにおいては、啓発活動の一環として、反射缶バッジやオリジナル反射材作成、歩行者シミュレーターなど市民参加型を実施した。
成果		市内の児童・生徒・高齢者等を対象とした交通安全教室の実施、つくば警察署・交通安全協会・交通安全母の会等の関係団体と年4回の交通安全キャンペーン開催のほか、イオンモールつくばでの「つくば安全安心フェスタ」、イーアスつくばでの「Tsukubaフェス」のイベントを開催し、交通安全意識の向上が図られた。
課題	業務	交通安全キャンペーン等において、より効果的な実施方法を検討する必要がある。
	組織、予算等	交通安全教育指導員の人材確保が課題である。
改善目標		交通安全キャンペーンの啓発グッズ等の配布だけではなく、交通安全の意識向上を図った周知活動を検討する。

評価

市民ニーズ		
進捗状況		
市の関与		
優先度		

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	611 交通安全施設整備事業									
予算科目	01-030111-12 施設整備に要する経費					担当部課 係名	建設部防犯交通安全課			
市長公約							防犯交通安全係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	つくば市交通安全計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	交通安全対策基本法					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	市内に在住・在勤・在学する者									
目的	交通事故を未然に防止し市民の安全を確保するため、交通安全施設の整備を図る。									
概要 (取組内容)	区会等からの要望に対して、現地を確認し、必要な交通安全施設（カーブミラー・赤色回転灯・スクールゾーンの路面標示）の新設・修繕を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	21,728	21,728	26,248	26,166	26,166	
	決算額	(千円)	21,543	17,961	17,792	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	21,543	17,961	17,792	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,199	7,422	7,514	7,514	7,514	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	150.00	250.00	250.00	250.00	250.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	新設箇所数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	116.0	99.0	125.0	105.0	95.0	0.0
	指標の概要	交通危険箇所に交通安全施設（カーブミラー・赤色回転灯・路面標示）を新設した数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		要望に対応するため、カーブミラー等の交通安全施設の予算を確保した。
成果		必要な箇所への交通安全施設の設置により、市内の安全対策が図られた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	年々、区長等からの要望が増えており、またカーブミラー等の交通安全施設の価格が高騰していることから予算確保が必要となる。
改善目標		交通安全施設（カーブミラー・赤色回転灯・スクールゾーンの路面標示）の設置・修繕要望に対応できるよう予算確保に努めていく。

評価

市民ニーズ		
進捗状況		
市の関与		
優先度		

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	612 地域安全活動事業									
予算科目	01-030112-11 防犯対策に要する経費					担当部課	建設部防犯交通安全課			
市長公約	68		69				係名	防犯交通安全係		
戦略プラン	Ⅱ-3	3	1	防犯意識の啓発			新規・継続	継続		
	Ⅱ-3	3	2	地域での見守り体制の構築			事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画						事業期間	毎年度			
						SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
つくば市民の生活安全の推進に関する条例										

事業の概要

対象	市内に在住・在勤・在学する者									
目的	安全で安心して暮らせる地域社会を構築する。									
概要 (取組内容)	・防犯・環境美化サポーターによるパトロールやジョギングパトロールを通じた地域パトロールを実施する。 ・安全安心まちづくりコンサートなど防犯イベントを開催する。 ・防犯ボランティア団体や防犯協会の活動を支援する。 ・LED防犯灯、防犯カメラの設置及び管理を行う。 ・区会等が設置する防犯カメラの設置事業補助金の交付を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	105,451	107,608	132,726	129,643	129,643	
	決算額	(千円)	90,397	104,327	109,785	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	88,897	103,127	108,285	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,500	1,200	1,500	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,199	7,666	7,756	7,756	7,756	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	150.00	350.00	350.00	350.00	350.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	防犯ボランティア団体の登録数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	115.0	116.0	117.0	118.0	119.0	120.0
	実績	115.0	111.0	111.0	110.0	110.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-3-③防犯意識を高め、安全・安心を実感できる生活環境づくり) 防犯ボランティア団体の登録数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		不審者情報が寄せられた箇所を重点的に防犯・環境美化サポーターによるパトロールを実施した。また、防犯灯の電気料金の年間前払いに対応するための予算を確保した。
成果		区会等からの要望による防犯灯の設置、茨城県警察との協議による防犯カメラの設置、また防犯パトロール・自警団・ジョグパト等の防犯活動により、犯罪予防や犯罪抑止の効果が図られた。
課題	業務	・不審者情報が増加傾向にあるため、防犯パトロールの巡回を増やす必要がある。 ・市内における自動車盗難、空き巣、強盗等の犯罪発生の抑止や早期解決のための防犯カメラの更なる増設を検討する。
	組織、予算等	防犯灯の1年間の電気料金を年度当初に前払いで支払っているが、電気料金が高騰していることから、予算の確保が必要となってくる。
改善目標		犯罪や不審者情報が寄せられた箇所を重点に「防犯・環境美化サポーター」による防犯パトロールを実施し、犯罪等を未然に防止する。また、犯罪発生の抑止や早期解決のための防犯カメラの更なる増設のため、コストパフォーマンスが高い機種を選定を検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	